



日本医療マネジメント学会

第50号

2013年3月1日発行

発行 特定非営利活動法人  
日本医療マネジメント学会事務局  
〒860-0806 熊本市中央区花畑町1-1  
三井生命熊本ビル3階  
TEL 096-359-9099 FAX 096-359-1606  
E-mail jhm@space.ocn.ne.jp  
URL <http://jhm.umin.jp/index.html>

# News Letter

## 第15回 日本医療マネジメント学会学術総会開催のお知らせ(第3報)

とりもどそう あたたかい故郷を —地域との協働で拓く医療の未来—

### 第15回 日本医療マネジメント学会学術総会

会長 望月 泉

(岩手県立中央病院院長)



このたび、第15回日本医療マネジメント学会学術総会を2013年6月14日(金)・15日(土)の2日間にわたり、盛岡市で開催させていただきます。職員一同その責任の重さを痛

感し、全国からご参加の皆様にご満足いただけますよう、鋭意準備を進めております。

本学会は、クリティカルパスを中心に医療安全、医療連携、医療の質の向上など幅広い分野において情報発信を行い、大きな業績を挙げてまいりました。これは偏に宮崎久義理事長はじめ、歴代会長の企画運営と学会員の研究の成果であると思えます。学術総会も回を重ね第15回を迎え、良質で効率的な医療を提供するための議論の場として高い評価を受けております。

東北地方に甚大な被害をもたらした「東日本大震災津波」から2年が経過します。岩手県内では、今なお多くの方々が行方不明となったままであり、応急仮設住宅等での不自由な避難生活を強いられておりますが、まちづくりや暮らしの再建、産業再生など復興に向けた足取りは着実に進みつつあります。津波によって沿岸被災地の3つの県立病院は仮設の建物により診療を行っており、病院再建の検討も進んでおります。これからも沿岸部と内陸部が連携し、医療の復興を加速させていきたいと思えます。これまで全国の皆様から、たくさんの御支援をいただきましたことに、心から感謝申し上げます。

今回の学術総会はメインテーマを「とりもどそう あたたかい故郷を—地域との協働で拓く医療の未来—」と致しました。東北からの発信でありますので、復興の目指すもの、医療が歩むべく姿への想いを込めました。医療に携わる私共の不断の努力とそれぞれの地域との協働による信頼こそが、患者中心の医療を築いていくものと考えております。

特別講演や教育講演をはじめ、シンポジウムには、クリティカルパスやチーム医療、医療連携、災害医療、地域医療、IT化など今日の医療が抱える様々な課題を取り上げ、稔り多い議論が行われるよう念願しております。

6月の岩手は梅雨の影響も少ない安定した日が多く、緑の美しい季節であります。県内には、復興を進める三陸海岸、世界遺産平泉、民話の里遠野や数々の温泉など、雄大な自然や風物があり、宮沢賢治や石川啄木など文人の故郷でもあります。また、食には海・山の幸はもちろん名物三大麺などもあり、この機会に豊かな人情に触れ、「希望郷いわて」をご堪能いただければ幸いです。

会 期：2013年6月14日(金)・15日(土)

会 場：

マリオス (盛岡市民文化ホール)

(〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通 2-9-1 TEL:019-621-5100)

アイーナ (いわて県民交流センター)

(〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通 1-7-1 TEL:019-606-1717)

ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING

(〒020-0033 岩手県盛岡市盛岡駅前北通 2-27 TEL:019-625-1211)

ホテルメトロポリタン盛岡

(〒020-0034 岩手県盛岡市盛岡駅前通 1-44 TEL:019-625-1211)

後 援：岩手県 / 岩手県医療局 / 盛岡市 / 岩手県医師会 / 盛岡市医師会 / 岩手県歯科医師会 / 岩手県薬剤師会 / 岩手県看護協会 / 岩手県放射線技師会 / 岩手県臨床衛生検査技師会 / 岩手県理学療法士会 / 岩手県作業療法士会 / 岩手県臨床工学技士会 / 岩手県栄養士会 / 岩手県社会福祉士会

事前参加登録締切日：2013年5月8日(水)正午 ※予定

演題登録受付：演題登録は締切りました。

多数のご応募ありがとうございました。

第15回日本医療マネジメント学会学術総会ホームページ  
<http://jhm15th.umin.jp/>